

## 令和7年度 第4回地域医療支援病院に関する委員会

開催日時	令和8年1月30日(金) 13時30分から14時10分まで																														
開催場所	大垣市民病院2病棟1階 会議室																														
議 題	定例報告及び紹介率向上への取組みについて																														
出席委員 (敬称略)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%;">委員長</td> <td style="width: 40%;">大垣市医師会会長</td> <td style="width: 30%;">沼口 諭</td> </tr> <tr> <td>副委員長</td> <td>大垣歯科医師会会長</td> <td>馬淵 直樹</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣市医師会副会長</td> <td>竹中 清之</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣市医師会理事</td> <td>森 俊治</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣歯科医師会副会長</td> <td>北村 浩之</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣市教育長</td> <td>細江 敦</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣市薬剤師会会長</td> <td>松本 正平</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>大垣市女性連合会会長</td> <td>竹中 昌子</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>岐阜協立大学看護学部准教授</td> <td>遠渡 絹代</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>西濃保健所所長</td> <td>河野 芳功</td> </tr> </table>	委員長	大垣市医師会会長	沼口 諭	副委員長	大垣歯科医師会会長	馬淵 直樹	委員	大垣市医師会副会長	竹中 清之	委員	大垣市医師会理事	森 俊治	委員	大垣歯科医師会副会長	北村 浩之	委員	大垣市教育長	細江 敦	委員	大垣市薬剤師会会長	松本 正平	委員	大垣市女性連合会会長	竹中 昌子	委員	岐阜協立大学看護学部准教授	遠渡 絹代	委員	西濃保健所所長	河野 芳功
委員長	大垣市医師会会長	沼口 諭																													
副委員長	大垣歯科医師会会長	馬淵 直樹																													
委員	大垣市医師会副会長	竹中 清之																													
委員	大垣市医師会理事	森 俊治																													
委員	大垣歯科医師会副会長	北村 浩之																													
委員	大垣市教育長	細江 敦																													
委員	大垣市薬剤師会会長	松本 正平																													
委員	大垣市女性連合会会長	竹中 昌子																													
委員	岐阜協立大学看護学部准教授	遠渡 絹代																													
委員	西濃保健所所長	河野 芳功																													
公開区分	公開																														
傍 聴 人	なし																														
概 要	<p><b>1. 報告事項</b></p> <p><b>(1)定例報告事項</b></p> <p>1)よろず相談・地域連携課から、<u>①紹介率・逆紹介率、②地域連携を介した診察・検査件数、③開放型病床利用状況、④救急統計、⑤地域の医療従事者に対する研修・講演会の開催状況、⑥地域連携クリニカルパス登録状況、⑦OMNet 利用状況、⑧地域の医療機関との連携相談実績</u>について報告した。</p> <p>①紹介率……7年4月～7年12月:70.9% 逆紹介率…7年4月～7年12月:146.3%</p> <p>②地域連携予約診察件数…7年4月～7年12月計:8,372件 地域連携予約検査件数…7年4月～7年12月計:601件</p> <p>③開放型病床登録医数…7年12月末:162人(医科133人、歯科29人) 開放型病床利用率…7年4月～7年12月:1.7% 緊急緩和ケア病床利用率…7年4月～7年12月:0.0%</p> <p>④救急受診患者数…7年4月～7年12月計:24,245人(月平均2,694人) 救急車利用件数…7年4月～7年12月計:7,588件(月平均843件) 救急入院患者数…7年4月～7年12月計:2,656件(月平均295件)</p> <p>⑤地域医療従事者に対する研修…7年4月～7年12月開催数:18回、院外受講者308人</p> <p>* 西濃地域神経内科病診連携研修会、病診連携カンファレンス、西濃がん早期診断研修会、西濃地区糖尿病メディカルセミナー等 市民対象講演会等…7年4月～7年12月開催数:8回、院外受講者358人</p>																														

- ⑥地域連携クリニカルパス登録状況…7年4月～7年12月登録総数 483 件  
7年12月末時点でのパス開始からの登録総数:14,001件
- ⑦OMNet 利用状況…7年12月末時点の利用登録医療機関:148 機関  
診療情報閲覧に同意した患者総数 49,356 人
- ⑧地域の医療機関との連携相談実績…7年4月～7年12月計:8,973 件  
医療相談実績…7年4月～7年12月計:355 件  
医療福祉相談…7年4月～7年12月計:15,189 件  
がん相談…7年4月～7年12月計:851 件

2) 上記の報告について次のとおり質疑応答等が行われた。

(委員)

OMNet で、例えば地域ごとにこのぐらいの普及率を目指すとか、目標値はあるのでしょうか。

(事務局)

特に目標値は設定しておりませんが、できる限り 100%を目指しています。ただ、医院さんの中にはパソコンも使っていないような医院さんも存在しておりますので、パソコンを使っているところでしたらどうか導入をしていただけないかという事で 100%を目指しているという事です。

(委員)

100%はきっと遠い目標になっていくので、年ごとにこのぐらい上げたいなというのがあると努力のしがいというか評価がしやすいのかなと思います。

(委員)

がんの相談内容を簡単に教えて下さい。

(事務局)

不安だからちょっと教えてほしいとか、がんだったらどういう治療になるかというような相談があります。

(2)紹介率向上への取り組みについて

1)よろず相談・地域連携課から、紹介率向上への取り組み状況について次のとおり報告した。

- ①令和7年度4月から12月までの患者さんからの電話予約実績は569件。地域別では大垣市の先生が87.1%を占めている。診療科別では歯科口腔外科が37.7%を占めており小児科、耳鼻咽喉科の順となっている。
- ②かかりつけ医紹介センターの相談件数は、令和7年度4月から12月まで38件。診療科別としては、皮膚科36.8%となっている。
- ③今年度から配置した病診連携推進員が延115件訪問し、当院の紹介、OMNetの勧誘を行い、OMNetで15件の新規申込を受け付ける事ができた。

2) 上記の報告について次のとおり質疑応答等が行われた。

(委員)

紹介率向上に向けた取り組みで、医療機関を訪問されているという事ですが、専門の病診連携推進員というのは特殊な資格とか何か研修を受けた方なんでしょうか。

(事務局)

病診連携推進員の方は営業経験のある方で、特に何々の資格があるという訳ではございません。

(3)下り搬送実績について

1)よろず相談・地域連携課から、下り搬送実績について次のとおり報告した。

①搬送件数は、昨年8月からの累計で合計155件となっています。

2) 上記の報告について次のとおり質疑応答等が行われた。

(委員)

下り搬送をしたことはいいけれど、すぐいろいろな理由で戻って来てしまったというようなケースがあるのでしょうか。分かればお聞きしたいです。

(事務局)

下り搬送は順調に進んでいると思います。また調子が悪いので市民病院で診てほしいと返ってきたケースはほとんどないのではないかと考えています。そのあたりは大きな問題なく行われているという事でご認識いただければと思います。

2. その他

(委員)

年数回オンライン資格確認ができない日があると思うのですが、対応はどうやってみえるのでしょうか。

(事務局)

再診の方だと医事会計システムを見ながら保険情報に間違いがないかと口頭で確認させていただいています。スマートフォン等でPDF等をダウンロードされている方については、それを確認させていただいて対応しています。

(委員)

紹介状だけ持って予約外という方も多いと聞きますが、実際予約を取って来る方が少ないのでしょうか。

(事務局)

日によっても科によってもだいぶ違いばらつきがあります。できるだけ予約を取っていただけると患者さんにとってはいいと思います。

	<p>(委員) 日本糖尿病協会の登録歯科医師のための講習会というのは、市民病院の方での研修会で何か該当するものはあるのでしょうか。</p> <p>(事務局) 糖尿病に関しては、メディカルセミナーと言って、医療関係者向けのセミナーを年3回ほど開いています。そのような講演が先生方の資格にとっての対象の講演会になればいいという事ですね。それにつきましては今後前向きに検討させていただきますと思います。</p> <p>(委員) いろいろなデータに乳腺外科医不在の影響が出ていると思うのですが、来年度以降の医師のめどは立っていますか。</p> <p>(事務局) 今までの常勤医が離れると同時に、大学の方から乳腺外科医が週2回、毎週定期的に来てもらい、手術と治療方針の相談をやっています。また、大学の方に伺って何とか確保できないかとお願いをしようと思っています。</p> <p>(委員) 市民病院で手術を受けるとすぐ帰され退院させられてしまう。その日にちをもう少し伸ばしてほしいという意見がありました。</p> <p>(事務局) 実は早く帰った方が早く生活に戻れます。心配な人を無理やり早く帰してはなくて、早く帰った方が実はご本人さんのためだという事を市民の皆さんに分かっていただけるような努力をしていかなければならないです。ただただ冷たく帰すようなイメージのまま行ってしまっはいけないと思うので、まだ努力不足なので、頑張りたいと思います。</p>
次回開催	令和8年度第1回委員会は令和8年5月を開催予定とする。